

技術カタログ申請機能 利用者マニュアル

令和7年12月22日

デジタル庁

はじめに	P.3
1. ログイン	P.4
2. アカウント登録	P.6
2-1. アカウント登録の開始	
2-2. メール認証	
2-3. 利用者情報入力	
3. ダッシュボード（トップ画面）	P.10
4. 利用者情報	P.12
4-1. 利用者情報の確認・変更	
4-2. パスワード／メールアドレスの変更	
4-3. メール認証設定	
5. 新規申請	P.16
5-1. 新規申請の開始	
5-2. 技術情報入力	
5-2-1. 技術情報入力画面の構成	
5-2-2. 入力ナビゲーション	
5-2-3. 入力フォーム（実際の記入欄）	
5-2-4. 入力ステータス（チェック結果）	
5-2-5. 入力チェックの動作	
5-3. 申請の提出	
6. 更新申請	P.26
7. 削除申請	P.29
8. 補足	P.32
8-1. ステータス一覧	
8-2. 通知メール一覧	
お問い合わせ	P.37

本マニュアルは、デジタル庁が運営する「技術カタログ申請機能」を利用して、技術カタログ情報の作成・申請までの操作手順、および各種ステータスについて解説したものです。

アカウント登録から技術情報の申請提出完了まで、順を追って説明します。

1. ログイン

1. 技術カタログ申請機能へログイン

ログインURL

- <https://www.regtech-catalog.digital.go.jp/>

操作手順

1. ブラウザで上記URLにアクセス
2. 表示されたログイン画面で以下を入力
 - メールアドレス
 - パスワード
3. 「ログイン」 ボタンをクリック

補足

- パスワードを忘れた場合は「パスワードを忘れた方はこちら」から再設定が可能です。
- アカウントをお持ちでない方は「アカウントを持っていない方はこちら」から新規登録へ進んでください。

The screenshot shows the login interface for the '技術カタログ管理' (RegTech Catalog Management) system. At the top, the title 'ログイン' (Login) is displayed. Below it are two input fields: 'メールアドレス' (Email Address) and 'パスワード' (Password). A blue 'ログイン' (Login) button is positioned below the password field. Two links are provided: 'パスワードを忘れた方はこちら' (Click here if you forgot your password) and 'アカウントを持っていない方はこちら' (Click here if you don't have an account). At the bottom, the footer includes the text 'テクノロジーマップポータル' (Technology Map Portal), the address 'デジタル庁 (法人番号: 8000012010038)' (Digital Agency), and the copyright notice '© Digital Agency, Government of Japan'.

本システムでは、アカウント登録時の初期設定としてメール認証が有効（ON）になっています。そのため、ログイン後に確認コードの入力が求められ、以下の件名のメールが送信されます。

件名：【技術カタログ運営事務局】ログインの確認
メールに記載された確認コードを入力すると、ログインが完了します。

メール認証の設定については、「4-3. メール認証設定」を参照してください。

2. アカウント登録

画面遷移

ログイン画面より「アカウントを持っていない方は
こちら」のテキストリンクをクリックし、
新規登録画面へ遷移してください。

入力項目

- メールアドレス
- パスワード
- パスワード（確認）

操作手順

1. 入力項目の内容を確認
2. 以下の内容を確認し、各チェックボックスをONにする
 - 利用規約
 - プライバシーポリシー
 - 著作権の取り扱い
3. 「次へ」 ボタンをクリック
4. メール認証画面へ自動的に遷移します

パスワード要件（入力時に求められる条件）

設定いただくパスワードは8文字以上64文字以内で、
以下のすべての文字種別を1文字以上含める必要があります。

- 大文字（A～Z）
- 小文字（a～z）
- 数字（0～9）
- 記号（例：!、?、# など）

認証メールの受信

登録したメールアドレス宛に
以下の件名でメールが届きます。

メール件名

【技術カタログ運営事務局】 アカウントの確認

操作手順

1. メールに記載された6桁の確認コードを確認
2. 画面の入力欄にコードを入力
3. 「認証」 ボタンをクリック

注意事項

- メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性がありますので、ご確認ください
- 認証コードは 本画面を閉じると無効となりますので、ご注意ください。

技術カタログ管理

新規登録

メールアドレスに確認コードを送信しました。受信したコードを入力してください。

確認コード

確認

確認コードを再送信

メール認証完了後に
利用者情報入力画面へ遷移します。

入力項目

- 法人番号
- 法人名
- 担当部署
- 担当者名（必須）
- 電話番号

操作手順

1. 入力項目の内容を確認
2. 「登録」 ボタンをクリック

重要

- 新規登録は「担当者名」の入力だけでも行えますが、技術カタログ情報の申請時は全項目の入力が必要となります
- 登録後も利用者情報は編集可能です

技術カタログ管理

新規登録

メールアドレスが認証されました。利用者情報を入力してください。

法人番号
13桁の数字を入力してください

法人名

担当部署

担当者名 **※必須**

電話番号
ハイフンなしで入力してください

登録

アカウント承認について

新規登録したアカウント情報は、事務局が確認し承認します。

承認が完了するまで、ログインは可能ですが、申請の提出はできません。

3. ダッシュボード

3. ダッシュボード（トップ画面）

ログイン後のトップ画面では、
申請状況を一覧で確認できます。

画面構成

- 上部：お知らせ
事務局からの通知や、差戻し理由・承認完了などの情報が表示されます。
- 中央：申請情報・承認済み技術情報
作成中、申請中、差戻し、承認、否認など、申請プロセス全体のステータスが一覧表示されます。また、事務局に承認された技術情報が承認済み技術情報に表示されます。
- 右上：利用者情報／ログアウト

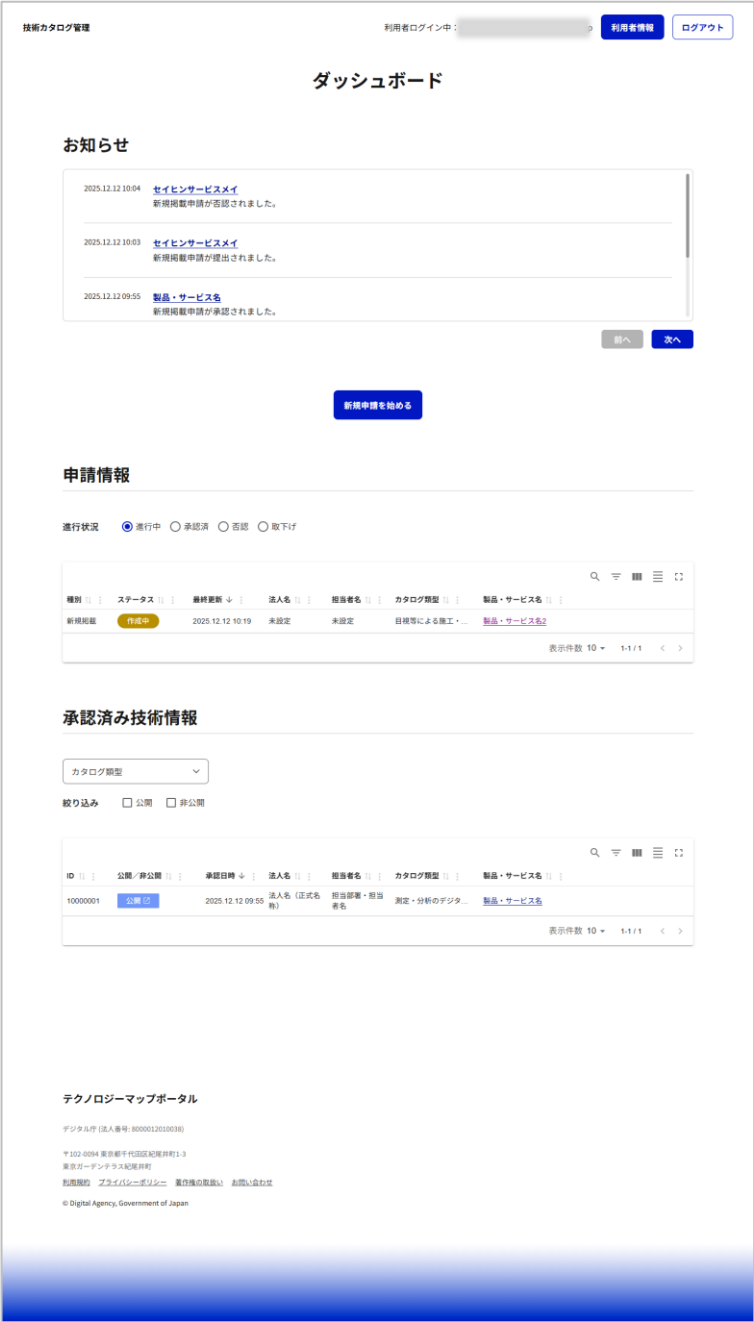
アカウント未承認の場合

青枠で以下の警告が表示されます。

「利用者情報を確認中です。フォーム入力は可能ですが申請を送ることはできません。

管理者による承認まで今しばらくお待ちください」

※申請の作成は可能ですが提出はできません。



4. 利用者情報

利用者情報の確認

ヘッダーの「利用者情報」ボタンを押すと
利用者情報画面へ遷移します。

操作手順

1. 利用者情報確認画面 内の
「利用者情報変更」ボタンをクリック
2. 必要な項目を変更
3. 「更新」ボタンを押すと確認ダイアログが
表示されます
4. 「OK」で変更完了

技術カタログ管理

利用者ログイン中

利用者情報

ログアウト

利用者情報

[各種設定はこちらから](#)

法人番号	
法人名	
担当部署	
担当名	stgテスト
電話番号	

トップに戻る

各種設定

利用者情報変更

利用者情報を更新したい方はこちら

利用者情報変更

パスワード変更

パスワードを更新したい方はこちら

パスワード変更

メールアドレス変更

メールアドレスを更新したい方はこちら

メールアドレス変更

メール認証設定

メール認証の有効/無効を設定したい方はこちら

メール認証設定

パスワードの変更

利用者情報画面内の「パスワード変更」ボタンをクリックして、パスワード変更画面を表示します。表示された画面の各項目に必要事項を入力し、「変更する」ボタンを押してパスワードを変更してください。

※パスワードの要件については、「2-1. アカウント登録の開始」のパスワード要件をご参照ください。

The screenshot shows the 'パスワード変更' (Change Password) screen. At the top, there is a header with '技術カタログ管理' on the left and a user login status '利用者ログイン中:' followed by a dropdown menu and buttons for '利用者情報' and 'ログアウト'. The main title 'パスワード変更' is centered. Below it, there are three input fields: '現在のパスワード' (Current Password), '新しいパスワード' (New Password), and '新しいパスワード (確認)' (New Password (Confirmation)). At the bottom, there are two buttons: a blue '変更する' (Change) button and a white 'ユーザ情報画面に戻る' (Return to User Information Screen) button.

メールアドレスの変更

利用者情報画面内の「メールアドレス変更」ボタンをクリックして、メールアドレス変更画面を表示します。表示された画面の各項目に必要事項を入力し、「変更する」ボタンを押してください。変更後のメールアドレス宛に認証メールが送付され、認証が完了するとメールアドレスの変更が反映されます。

The screenshot shows the 'メールアドレス変更' (Change Email Address) screen. At the top, there is a header with '技術カタログ管理' on the left and a user login status '利用者ログイン中:' followed by a dropdown menu and buttons for '利用者情報' and 'ログアウト'. The main title 'メールアドレス変更' is centered. Below it, there are three input fields: '現在のメールアドレス' (Current Email Address), '新しいメールアドレス' (New Email Address), and '新しいメールアドレス (確認)' (New Email Address (Confirmation)). At the bottom, there are two buttons: a blue '変更する' (Change) button and a white 'ユーザ情報画面に戻る' (Return to User Information Screen) button.

4-3. メール認証設定

ログイン時に確認コードの入力を求めるか設定できます。

操作手順

1. 利用者情報画面内の「メール認証設定」をクリック
2. メール認証設定画面内の「メール認証を有効にする」をチェックし「変更する」をクリックするとメール認証機能が有効
3. 次回ログイン時より以下のメールが発信されメール内に記載の確認コードの入力が必要になります

発信されるメールの件名

メール件名

【技術カタログ運営事務局】 ログインの確認

メール認証設定の仕様について

状態：有効（ON）

説明：ログイン時に確認コードの入力が必要。
メールにコードが送信されます。

状態：無効（OFF）

説明：確認コードの入力は不要。
メールアドレスとパスワードのみでログインが可能です。

※初期設定はON です。

※なりすまし等、不正なログインの防止のため、ONを推奨しております。

5. 新規申請

画面遷移

ダッシュボードより「新規申請を始める」ボタンをクリックし、右に記載した新規申請開始画面へ遷移してください。

類型（2025年12月時点：全7類型）

- 測定・分析のデジタル化を実現する製品・サービス
- 目視等による施工・経年劣化・安全措置対策状況等確認のデジタル化を実現する製品・サービス
- 侵入痕跡・状況異変を検知する見張りのデジタル化を実現する製品・サービス
- 広域な利用状況・被害等の把握のデジタル化を実現する製品・サービス
- 事業場の管理・業務状況等の確認（実地調査）のデジタル化を実現する製品・サービス
- 往訪問覧・縦覧のデジタル化を実現する製品・サービス
- 講習・試験のデジタル化を実現する製品・サービス

技術カタログ管理

利用者ログイン中:

利用者情報

ログアウト

新規申請開始

技術カタログの公開種別や登録に必要な項目についての詳細は、下記をご確認ください
<https://www.str-restech.digital.go.jp/catalog/>

測定・分析のデジタル化を実現するための技術

液体・気体に含まれる化学物質等を自動で測定し、基準値との比較分析や判断等を可能とする。測定、分析のデジタル化を実現する製品・サービス。
「水質測定器」、「ガス濃度計」などの化学物質等の含有量を自動測定し、測定データを保存・分析することで、測定現場の業務を効率化・省力化する技術を想定。

技術情報の入力を開始する

目視等による施工・経年劣化・安全措置対策状況等確認のデジタル化を実現するための技術

建築物・土木構造物や設備・製品等の設計・施工状況や経年劣化状況等の確認における情報取得や分析・判断を可能とする。目視等による施工・経年劣化・安全措置対策状況等確認のデジタル化を実現する製品・サービス。
「ドローン」、「カメラ」、「ファイバースコープ」、「センサ」、「超音波探傷」などの目視で行っている業務を代替し、十分な精度でデータ取得可能な技術、取得データをAI等で分析・判断可能な技術を想定。

技術情報の入力を開始する

侵入痕跡・状況異変を検知する見張りのデジタル化を実現するための技術

特定のエリアにおける侵入痕跡・状況異変を検知し、遠隔地の管理者等への通知を可能とする。見張りのデジタル化を実現する製品・サービス。
「カメラ」、「センサ」、「顔認識」などの見張り業務を代替可能な技術や、取得データをAI等で識別・検知し、遠隔地の管理者等へ通知可能な技術を想定。

技術情報の入力を開始する

広域な利用状況把握・被害等の把握のデジタル化を実現するための技術

地形等の形状、土地の利用状況等を対象とした広域な状況把握や、災害時における被害状況把握を可能とする。広域な利用状況・被害等の把握のデジタル化を実現する製品・サービス。
「ドローン」、「カメラ」などの広域かつ十分な精度でのデータを取得可能な技術や、取得データをAI等で分析・判断可能な技術を想定。

技術情報の入力を開始する

事業場の管理・業務状況等の確認（実地調査）のデジタル化を実現するための技術

事業場における施設・物品等の管理状況や業務・財務情報等の記録に対して、遠隔地にいる検査員が現場の検査員や調査員の受け入れ担当者、またはその両者とオンラインで接続し遠隔で調査・監査業務を行うことを可能とする。事業場の管理・業務状況等の確認（実地調査）のデジタル化を実現する製品・サービス。
現場での業務をサポート可能な「スマートグラス」や、「オンライン会議システム」などの実地調査においてリアルタイムでのコミュニケーションを実現する技術等を想定。

技術情報の入力を開始する

往訪問覧・縦覧のデジタル化を実現するための技術

申請者が照会照会等管理している台帳等の情報をオンラインで閲覧・縦覧することを可能とする。往訪問覧・縦覧のデジタル化を実現する製品・サービス。
本人認証機能や個人情報等の保護機能、のぞき見防止機能、複写防止・防止機能、紙媒体を電子媒体として変換する機能（OCR）、申請者以外の閲覧を制限する機能等を備えた技術を想定。

技術情報の入力を開始する

講習・試験のデジタル化を実現するための技術

受講者が各自のコンピュータ等を利用して在宅受講可能なオンライン型の講習を可能とし、対面講習のデジタル化を実現するための製品・サービス。
「オンライン会議システム」などの講習・試験のオンライン化を可能とする技術や、「電子署名」などにより電子証明書のデジタル化を可能とする技術を想定。

技術情報の入力を開始する

トップに戻る

新規申請開始画面内の「技術情報の入力を開始する」ボタンを押下し、技術情報の入力を行なってください。

以下は、「測定・分析のデジタル化を実現するための技術」で「技術情報の入力を開始する」ボタンを押下した際の表示例です。

技術カタログ管理

利用者ログイン中:

利用者情報

ログアウト

新規申請開始

技術カタログの公募種別や登録に必要な項目についての詳細は、下記をご確認ください
<https://www.stc.rentech.digital.co.jp/catalog/>

測定・分析のデジタル化を実現するための技術

液体・気体に含まれる化学物質等を自動で測定し、基準値との比較分析や判断等を可能とする。測定・分析のデジタル化を実現する製品・サービス。
「水質測定器」、「ガス濃度計」などの化学物質等の含有量を自動測定し、測定データを保存・分析することで、測定現場の業務を効率化・省力化する技術を想定。

技術情報の入力を開始する

目視等による施工・経年劣化・安全措置対策状況等確認のデジタル化を実現するための技術

建築物、土木構造物や設備、製品等の設計・施工状況や経年劣化状況等の確認における情報取得や分析・判断を可能とする。目視等による施工・経年劣化・安全措置対策状況等確認のデジタル化を実現する製品・サービス。
「ドローン」、「カメラ」、「ファイバースコープ」、「センサ」、「超音波探傷」などの目視で行っている業務を代替し、十分な精度でデータ取得可能な技術。取得データをAI等で分析・判断可能な技術を想定。

技術情報の入力を開始する

侵入痕跡・状況異変を検知する見張りのデジタル化を実現するための技術

特定のエリアにおける侵入痕跡、状況異変を検知し、遠隔地の管理者等への通知を可能とする。見張りのデジタル化を実現する製品・サービス。
「カメラ」、「センサ」、「巡回ロボット」などの見張り業務を代替可能な技術や、取得データをAI等で識別・検知し、遠隔地の管理者等へ通知可能な技術を想定。

技術情報の入力を開始する

広域な利用状況把握・被害等の把握のデジタル化を実現するための技術

地形等の形状、土地の利用状況等を対象とした広域な状況把握や、災害時における被害状況把握を可能とする。広域な利用状況・被害等の把握のデジタル化を実現する製品・サービス。
「ドローン」、「カメラ」などの広域かつ十分な精度でのデータを取得可能な技術や、取得データをAI等で分析・判断可能な技術を想定。

技術情報の入力を開始する

事業場の管理・業務状況等の確認（実地調査）のデジタル化を実現するための技術

事業場における施設、物品等の管理状況や業務・財務情報等の記録に対して、遠隔地にいる検査員が現場の検査員や調査員の受け入れ担当者、またはその両者とオンラインで接続し遠隔で調査・監査業務を行うことを可能とする。事業場の管理・業務状況等の確認（実地調査）のデジタル化を実現する製品・サービス。
現場での業務をサポート可能な「スマートグラス」や、「オンライン会議システム」などの実地調査においてリアルタイムでのコミュニケーションを支援する技術を想定。

技術情報の入力を開始する

往訪問覧・縦覧のデジタル化を実現するための技術

申請者が被検所管官庁等で管理している台帳等の情報をオンラインで閲覧・縦覧することが可能とする。往訪問覧・縦覧のデジタル化を実現する製品・サービス。
本人認証機能や個人情報保護機能。のぞき防止機能、複写防止、防止機能、紙媒体を電子媒体として変換する機能（OCR）、申請者以外の閲覧を制限する機能等を備えた技術を想定。

技術情報の入力を開始する

技術カタログ管理

利用者ログイン中:

利用者情報

ログアウト

技術情報入力

新規技術情報登録

測定・分析のデジタル化を実現するための技術の公募

【募集する技術】

本公募では「液体・気体に含まれる化学物質や放射性物質等を自動で測定し、基準値との比較分析や判断を可能とする。測定・分析のデジタル化※を実現する製品・サービス」を募集します。
※ 測定・分析のデジタル化とは具体的に以下のような事実を指します。

- 現場に設置された機器により測定・分析（化学物質や放射性物質等の成分特定・含有量の数値化）を行い、その結果を外部のストレージ等へ伝送・保存する一連の工程が遠隔化および自動化されることで、人が現場に赴くことなく測定・分析結果を取得することができる
- センサ等を搭載した機器により自動で測定・分析（化学物質や放射性物質等の成分特定・含有量の数値化）を行うことができるが、試料の採取や測定・分析結果の保存等のために人が現場に赴く必要がある

なお、本業務において使用する機器やシステムは、「測定・分析」、「判断」の一連のプロセスの全てを1つの製品・サービスがカバーする場合、及び前述のプロセスの一部を1つの製品・サービスがカバーする場合を想定しています。それだけで本業務のデジタル化を実現する方法が異なる場合がありますので、御留意ください。
本フォームへの回答をもとに、「技術カタログ」を取りまとめ、デジタル庁ホームページで公表予定です。回答いただいた内容は、原則としてそのまま技術カタログの内容として公表します。
(金106円)

【募集対象】

測定・分析のデジタル化後の業務は「現場での準備」、「測定・分析」、「判断」の3つのプロセスに分けられます。
今回募集する技術については、「測定・分析」プロセスにおける以下の機能を必須とします。

- 測定・分析機能
- 測定・分析機能
- データ保存機能

数値で表したデータを電磁的な記録に保存する機能
なお、「判断」プロセスでは、測定・分析結果について基準値や過去情報等との比較から異常又はその予兆の有無の判断が必要な場合があります。これらは応募に当たっての必須機能とはしないものの、以下の機能に関する質問項目を設けます。

- 判断機能
- 判断機能

AI等により取得したデータを処理・解析することで、異常又はその予兆の有無等を判断する機能
- 通知機能
- 判断の結果を通知する機能

【御回答いただくにあたっての留意点】

- 回答いただいた内容は、原則としてそのまま技術カタログの内容として公表します。公表を前提に回答を作成いただくようお願いいたします。
- デジタル庁ウェブサイトは、全て無料で御回答ください。
- 必ず終了の表示上、回答内容の整理には時間を要しますため、回答内容の誤り等に十分に御留意の上で御回答ください。
- 回答提出後の回答内容の変更につきましては、以下の【連絡先】まで御連絡ください。
- 複数の製品・サービスの申請を行う場合には、応募する製品・サービスごとに申請ください。
- 募集要項に記載の応募条件は、今後見直し可能性があります。

【連絡先】

株式会社情報堂（再委託先：株式会社フォーク）
技術カタログ運営事務局
E-mail: info@regetech.digital.go.jp
迷惑メール防止のため、メールアドレスは全角で表示しています。
メールをお送りになる際には、記載のアドレスを半角に直してください。
E-mailでのお問合せをお願いいたします。
お電話・御来訪等での問合せは受け付けておりませんので御了承ください。

法人情報

製品・サービス情報

製品・サービスの製造業者情報

法人情報

法人名（正式名称）【必須】※必須

法人名を記載してください。個人事業主・フリーランス等の法人に属さない方は屋号や氏名を記載してください。

18

技術情報入力画面は、3つのエリアで構成されています。
それぞれの役割を理解することで、入力がスムーズに行えます。

技術情報入力

1

新規技術情報登録

【募集する技術】
本募集では「液体・気体に含まれる化学物質や放射性物質等を自動で測定し、標準値との比較分析や判別を可能とする、測定・分析のデジタル化を実現するための技術の公募（※「サービス」を募集します。）
・ 簡単に設置された機器により測定・分析（化学物質や放射性物質等の成分判定、含有量の検出等）を行い、その結果を外部的ストレージ等へ伝送・保存する一連の工程が自動化および自動化されることで、人的誤差による誤差を低減し、分析結果を取得することが出来る。
・ センサー等を搭載した機器により自動で測定・分析（化学物質や放射性物質等の成分判定、含有量の検出等）を行うことが出来るが、試料の採取や測定・分析結果の保存等のために人が現場に居る必要がある。
なお、本募集において使用する機器やシステムは、「測定・分析」、「判別」の一連のプロセス全てを一つの製品・サービスでカバーする機器、及び部分のプロセスの一部だけを一つの製品・サービスでカバーする機器を想定しています。それぞれで本募集のデジタル化を実現する方法が異なる場合がありますので、御確認ください。
※フォームへの回答をもとに、「技術カタログ」を取りまとめ、デジタル庁ホームページで公表予定です。御覧いただいた内容は、原則としてそのまま技術カタログの掲載として公表します。

2

法人情報

製品・サービス情報
製品・サービスの製造業者情報
必須情報、測定・分析情報
その他の募集情報、判別情報
サイバーセキュリティ
製品・サービスの輸入国
その他の製品・サービス情報
募集内容におけるユーザーの保護・救済
問合せ先情報

3

法人情報

法人名【必須】
法人名を記載してください。個人事業主・フリランス等の法人に属さない方は屋号や氏名を記載してください。
法人名のフリガナ
法人名のフリガナを全角カタカナで記載してください。
なお、法人名のフリガナは任意です。
法人設立国
法人の設立国を選択してください。設立が日本国以外の場合は、「その他」を選択の上、国名を記載してください。
個人事業主・フリランス等の法人に属さない方は「日本国」を選択してください。
法人番号
法人番号を半角数字（13桁）で記載してください。
個人事業主・フリランス等の法人に属さない方は「00000000000000」を記載してください。
従業員数
従業員数を選択してください。個人事業主・フリランス等の法人に属さない方は「法人に属していない」を選択してください。
資本額
資本額を選択してください。個人事業主・フリランス等の法人に属さない方は「法人に属していない」を選択してください。
所在地
本拠地所在地を記載してください。
個人事業主・フリランス等の法人に属さない方は事業所又は自宅住所を記載してください。
なお、所在地は募集開始の日付から記載していただく必要はありません。また、一切の自宅住所の公表を望まない方は「非公開」と記載してください。

4

新規保存

トップに戻る

新規作成

① 上部：公募情報

入力画面上部には、公募情報が表示されています。
申請内容に不備が生じないように、掲載内容を確認してから入力を進めてください。

② 左側：入力ナビゲーション

画面左側には、入力する各セクション（法人情報、製品・サービス情報、製品・サービスの製造業者情報、サイバーセキュリティ、製品・サービスの導入実績、問合せ先情報など）が一覧で表示されます。

③ 中央：入力フォーム（実際の記入欄）

画面中央には、選択したセクションの入力欄が表示されます。
類型に応じて入力項目が変わり、入力項目数は類型によって変動します。

④ 画面下部：入力ステータス（チェック結果）

入力内容は「保存」することが可能です。また、「保存」すると、自動で入力内容のチェックが行われ、その結果が画面下に表示されます。

19

入力ナビゲーションは、画面左側に表示される「入力項目の一覧」です。
技術情報を効率的に入力できるよう、入力内容が複数のセクションに分けられており、それぞれを個別に選択して編集できます。

法人情報

製品・サービス情報

製品・サービスの製造業者情報

必須機能.測定・分析機能

その他募集機能.判断機能

サイバーセキュリティ

製品・サービスの導入実績

その他製品・サービス情報

事故発生時におけるユーザーの保護・救済

問合せ先情報

新規保存

トップに戻る

新規作成中

主な特徴

- 各セクションをクリックすると画面中央に該当入力フォームを表示
- 入力の抜け漏れを確認しやすく、修正箇所へすぐに移動可能

表示される主なセクション例

- 法人情報
- 製品・サービス情報
- 製品・サービスの製造業者情報
- サイバーセキュリティ
- 製品・サービスの導入実績
- 問合せ先情報

※類型により、利用可能なセクションは異なります。

利用者が行う主な操作

- 入力したいセクションを選択
- 不備があるセクションに戻り修正
- 全体の進捗を確認（チェックOK／不備あり）

入力フォームは、選択したセクションの内容を実際に入力するエリアです。

類型に応じて表示項目が変わり、“その技術・サービスがどのようなものか”を構造的に整理しながら入力できます。

The screenshot shows a web form titled "法人情報" (Corporate Information). It contains several sections, each with a label, a required field indicator (※必須), and a description. The sections are: 1. "法人名（正式名称）【必須】※必須" with a text input field. 2. "法人名のフリガナ【必須】※必須" with a text input field. 3. "法人設立国【必須】※必須" with radio buttons for "日本国" and "その他" (with a text input field). 4. "法人番号【必須】※必須" with a text input field. 5. "従業員数【必須】※必須" with radio buttons for "50人以下", "50人超100人以下", "100人超300人以下", "300人超", and "法人に属していない".

入力項目の例

- テキスト入力
例：法人名（正式名称）等
- テキストエリア（長文入力）
例：その他の製造業者情報 等
- ラジオボタン（単一選択）
例：従業員数 等
- チェックボックス（複数選択）
例：製品・サービスのサポートエリア 等

入力時の注意点

- URL欄やメール欄は形式判定がありますので、誤入力にご注意ください
- 長文項目には文字数上限が設定されている項目があります
- 入力内容は自動保存されません。必ず「保存」ボタンを押してください

画面下部には入力内容のチェック結果が表示され、「申請に進める状態かどうか」を確認できます。

入力内容自動チェックのタイミング

- 「保存」ボタン押下時に自動で入力内容チェックが実行されます
また、全角の英数字は自動的に半角に変換されます
- すべての項目が適切に入力されている場合は「チェックOK」
- チェックNGの場合は「不備あり」と表示され、該当箇所が示されます

主なステータス

- 新規作成中：入力開始直後の状態
- 編集集中：修正のみ行って保存していない状態
- チェックOK：申請可能な状態
- チェックNG：未入力・形式不備などが存在

▼ 新規作成中の表示

新規保存

トップに戻る

新規作成中

▼ 編集集中の表示

保存

申請画面に戻る

編集集中

▼ チェックOKの表示

保存

申請画面に戻る

編集集中

入力内容チェック

チェックOK

[11:44:22] 保存済み

▼ チェックNGの表示

保存

申請画面に戻る

編集集中

入力内容チェック

不備あり

法人名（正式名称）【必須】
法人名のフリガナ【必須】
法人設立国【必須】
法人番号【必須】
従業員数【必須】
資本金【必須】
所在地【必須】

[14:29:41] 保存済み

「不備あり」と表示された場合は、不備のある個所を修正した上で再度「保存」し、すべてが「チェックOK」になることを確認してください。

前述の通り、保存ボタン押下時に自動チェックが走り、
不備がある場合はエラーメッセージが該当箇所、および左ペイン（ステータス欄）に表示されます。

法人情報

法人名（正式名称）【必須】※必須

法人名を記載してください。個人事業主・フリーランス等の法人に属さない方は屋号や氏名を記載してください。

法人名（正式名称）【必須】は必須です

必須機能.測定・分析機能

その他募集機能.判断機能

サイバーセキュリティ

保存

申請画面に戻る

編集

入力内容チェック

不備あり

法人名（正式名称）【必須】
法人名のフリガナ【必須】
法人設立国【必須】
法人番号【必須】
従業員数【必須】
資本金【必須】
所在地【必須】

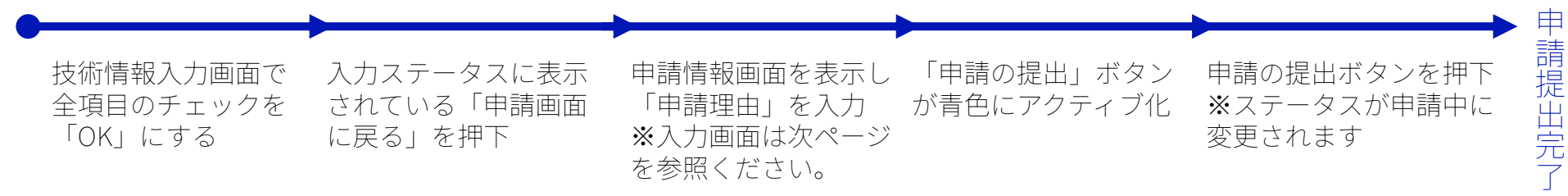
[14:29:41] 保存済み

よくあるエラー例

- 必須項目が未入力の場合
設問名の横に【必須】と表示されている項目が未入力の場合、「〇〇は必須です」というエラーメッセージが表示されます。
- 入力形式が指定と異なる場合
カタカナや数字など入力形式が指定されている項目に、異なる形式で入力した場合、「正しい形式で入力してください」というエラーメッセージが表示されます。
- 「その他」を選択した場合に詳細未入力の場合
選択肢で「その他」を選択した際には、詳細入力欄の入力が必要です。未入力のまま保存すると、「その他を選択した場合は詳細を入力してください」というエラーメッセージが表示されます。

入力チェックが全てOKになると、申請詳細画面で「申請の提出」が可能になります。

申請提出までの画面操作



申請後のステータス遷移

- ・ 差戻し：事務局から修正指示があり、再度編集できます（作成中と同じ状態）。
- ・ 承認：承認済みですが、まだテクノロジーマップポータルには「非公開」で掲載待ち。
- ・ 公開：テクノロジーマップポータルに掲載され、一般公開されます。
- ・ 否認：申請が却下された状態です。

※承認されるまでは、申請詳細画面から「申請の削除」が可能です。

▼画面表示

申請							
進行状況 <input checked="" type="radio"/> 進行中 <input type="radio"/> 承認済 <input type="radio"/> 否認 <input type="radio"/> 取下げ							
種別	ステータス	最終更新	法人名	担当者名	カタログ類型	製品・サービス名	
削除	申請中	2025.12.10 14:17	個人事業主	担当部署・担当者名	測定・分析のデジタ...	製品・サービス名①	
新規掲載	作成中	2025.12.09 15:59	未設定	未設定	測定・分析のデジタ...	未設定	

申請理由 入力欄

技術カタログ管理

利用者ログイン中：

利用者情報

ログアウト

申請詳細

申請ID	Tjh2hYcs3KFAfkV6zufeFv
申請種別	改訂
カタログ類型	測定・分析のデジタル化を実現するための技術
ステータス	作成中
製品・サービス名	製品・サービス名①

エリア【必須】

申請理由 ※必須

技術情報を編集する

申請の提出

申請の削除

コメント

コメントを入力

コメントを送信

コメント 入力欄

技術カタログ管理

利用者ログイン中：

利用者情報

ログアウト

申請詳細

申請ID	Tjh2hYcs3KFAfkV6zufeFv
申請種別	改訂
カタログ類型	測定・分析のデジタル化を実現するための技術
ステータス	作成中
製品・サービス名	製品・サービス名①

技術情報を編集する

申請の提出

申請の削除

コメント

コメントを入力

コメントを送信

コメント履歴

※入力、送信したコメントはコメント履歴に残るとともに、事務局にも通知されます。

6. 更新申請

6-1. 更新申請の開始

「技術情報詳細」画面より、更新申請が開始できます。

画面遷移／操作手順

1. ダッシュボード／承認済み技術情報の「更新申請を提出する製品・サービス名」のテキストリンクをクリックし、「技術情報詳細」へ遷移
2. 「新規改訂申請」ボタンをクリック
3. ダッシュボード／申請情報に以下の区分で申請情報が作成されます
 - 種別：改訂
 - ステータス：作成中
4. 作成された申請情報の「製品・サービス名」のテキストリンクをクリックし、「申請情報詳細」へ遷移



6-1. 更新申請の開始

「技術情報詳細」画面より、更新申請を開始できます。

画面遷移／操作手順

5. 「技術情報を編集する」ボタンをクリックし、入力フォームへ遷移

※以降の手順は「5. 新規申請（5-2-1. 技術情報入力画面の構成以降）」を参照

技術カタログ管理

利用者ログイン中: [ユーザー名] [利用者情報](#) [ログアウト](#)

申請詳細

申請ID	A7nqhzqEiqRk553pqPkH
申請種別	改訂
カタログ類型	測定・分析のデジタル化を実現するための技術
製品・サービスのサポート エリア【必須】	全国

申請理由 **※必須**

未設定

5 [技術情報を編集する](#) [申請の削除](#)

7. 削除申請

7-1. 削除申請の開始

「技術情報詳細」画面より、削除申請が開始できます。

画面遷移／操作手順

1. ダッシュボード／承認済み技術情報の「削除申請を提出する製品・サービス名」のテキストリンクをクリックし、「技術情報詳細」へ遷移
2. 「新規削除申請」ボタンをクリック
3. ダッシュボード／申請情報に以下の区分で申請情報が作成されます
 - 種別：削除
 - ステータス：作成中
4. 作成された申請情報の「製品・サービス名」のテキストリンクをクリックし、「申請情報詳細」へ遷移



7-1. 削除申請の開始

「技術情報詳細」画面より、削除申請が開始できます。

画面遷移／操作手順

5. 「申請理由」を入力（「申請の提出」ボタンがアクティブ化）
6. 「申請の提出」ボタンをクリックし、削除申請を提出

技術カタログ管理

利用者ログイン中: [ユーザー名] [利用権限] [ログアウト]

申請詳細

申請ID	GQ5yYgEHZAZLFT43rpoaYV
申請種別	削除
カタログ類型	測定・分析のデジタル化を実現するための技術

製品・サービスのサポート エリア【必須】	全国
-------------------------	----

5 申請理由 ※必須

申請の提出 6 申請の削除

8. 補足

技術カタログ申請機能では、申請の進捗状況に応じて「申請ステータス」と「承認済み技術情報ステータス」がダッシュボードに表示されます。各ステータスと概要を以下に示します。

▼ 申請ステータス

- 作成中：技術カタログの新規作成または編集中の状態です。保存はされていますが、まだ申請は提出されていません。

※引き続き入力や修正が可能です。

- 申請中：申請を提出し、事務局による書式確認を待っている状態です。

- 差戻し：事務局による書式確認の結果、申請内容に修正が必要と判断された状態です。

差戻し理由に基づき、内容の見直し・修正を行うことができます。

※「作成中」と同様に編集操作が可能です。また、必要に応じて申請の取り下げが可能です。

- 取消：申請を取り下げた状態です。

- 承認：事務局により申請が承認された状態です。

内容は正しく受理されていますが、まだテクノロジーポータルには掲載されていません。

※このステータスは「公開待ち」（後述の承認済み技術情報：非公開）に該当します。

- 否認：提出した申請が事務局により却下された状態です。申請内容が条件を満たしていない場合などに表示されます。

※否認となった申請は編集できず、再度申請する場合は新規申請として作成する必要があります。

▼ 表示箇所

- 「ダッシュボード」／「申請情報」／「ステータス」



技術カタログ申請機能では、申請の進捗状況に応じて「申請ステータス」と「承認済み技術情報ステータス」がダッシュボードに表示されます。各ステータスと概要を以下に示します。

▼承認済み技術情報のステータス

- 公開：テクノロジーマップポータルに公開され、一般に閲覧可能になっている状態です。公開作業は事務局にて行われます。
- 非公開：承認されているものの、まだテクノロジーポータルには掲載されていない「公開待ち」の状態、または非掲載申請が承認された状態です。

※システム上では承認済みとなっている申請においても「非公開」の場合、外部への公開はされていません。

▼表示箇所

- 「ダッシュボード」／「承認済み技術情報」／「公開／非公開」

カタログ類型 ▼						
絞り込み <input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開						
ID	公開/非公開	承認日時	法人名	担当者名	カタログ類型	製品・サービス名
10000002	公開	2025.12.15 15:22	法人名 (正式名称)	担当部署・担当者名	自視等による施工・...	製品・サービス名
10000001	非公開	2025.12.12 09:55	法人名 (正式名称)	担当部署・担当者名		製品・サービス名
表示件数 10 1/2 / 2 < >						

技術カタログ申請機能では、アカウント登録や申請状況に応じて、以下のメールが自動送付されます。
各メールの件名と、メールの概要は次の通りです。

件名：【技術カタログ運営事務局】アカウントの確認

概要：アカウント登録とメールアドレス変更時に送付される確認メールです。

件名：【技術カタログ運営事務局】新規ユーザー登録完了のご連絡

概要：アカウントの登録が完了した際に送付されるメールです。

件名：【技術カタログ運営事務局】ログインの確認

概要：メール認証設定（ON）の場合に、ログイン時の確認として送付されるメールです。

件名：【技術カタログ運営事務局】利用者情報更新のご連絡

概要：利用者情報のいずれかを変更した際に送付されるメールです。

件名：【技術カタログ運営事務局】新規掲載申請提出完了のご連絡

概要：新規申請を提出した際に送付される通知メールです。ダッシュボード内のお知らせにも同内容が表示されます。

件名：【技術カタログ運営事務局】新規掲載申請差戻しのご連絡

概要：新規申請が差し戻された際に送付されるメールです。差戻し理由はダッシュボード内のお知らせにも表示されます。

件名：【技術カタログ運営事務局】新規掲載申請承認完了のご連絡

概要：新規申請が事務局により承認された際に送付されるメールです。ダッシュボード内のお知らせにも表示されます。

件名：【技術カタログ運営事務局】コメント投稿通知のご連絡

概要：申請に対しコメントが投稿された際に送付されるメールです。ダッシュボード内のお知らせにも表示されます。

技術カタログ申請機能では、アカウント登録や申請状況に応じて、以下のメールが自動送付されます。
各メールの件名と、メールの概要は次の通りです。

件名：【技術カタログ運営事務局】改訂申請提出完了のご連絡

概要：改訂申請を提出した際に送付される通知メールです。ダッシュボード内のお知らせにも同内容が表示されます。

件名：【技術カタログ運営事務局】改訂申請差戻しのご連絡

概要：改訂申請が差し戻された際に送付されるメールです。差戻し理由はダッシュボード内のお知らせにも表示されます。

件名：【技術カタログ運営事務局】改訂申請承認完了のご連絡

概要：改訂申請が事務局により承認された際に送付されるメールです。ダッシュボード内のお知らせにも表示されます。

件名：【技術カタログ運営事務局】削除申請提出完了のご連絡

概要：削除申請を提出した際に送付される通知メールです。ダッシュボード内のお知らせにも同内容が表示されます。

件名：【技術カタログ運営事務局】削除申請差戻しのご連絡

概要：削除申請が差し戻された際に送付されるメールです。差戻し理由はダッシュボード内のお知らせにも表示されます。

件名：【技術カタログ運営事務局】削除申請承認完了のご連絡

概要：削除申請が事務局により承認された際に送付されるメールです。ダッシュボード内のお知らせにも表示されます。

お問い合わせ

本機能の操作方法や申請に関するご不明点がございましたら、下記までメールにてお問い合わせください。

技術カタログ運営事務局

株式会社博報堂（再委託先：株式会社フォーク）

Mail： info@regtech.digital.go.jp

受付時間： 10:00～17:00（※土日祝日・年末年始を除く）